

iFreePlus 米国配当王（資産成長型）

運用報告書（全体版） 第5期

（決算日 2025年11月25日）
（作成対象期間 2025年5月24日～2025年11月25日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の株式等の中から、継続的に増配を行なう企業の株式等に投資し、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限（設定日：2023年5月24日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	米国配当王マザーファンドの受益証券
	米国配当王マザーファンド	米国の金融商品取引所上場の株式等（D R（預託証券）および不動産投資信託証券を含みます。）
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

設定以来の運用実績

決算期	基準価額				株式組入比	株式先物率	投資信託受益証券組入比率	投資証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税分配	込金	期騰落率					
1期末 (2023年11月24日)	円 10,599	円 0	% 6.0	% 93.6	% -	% 1.6	% 2.2	百万円 855	
2期末 (2024年5月23日)	12,067	0	13.9	90.3	-	5.3	1.9	1,159	
3期末 (2024年11月25日)	12,880	0	6.7	94.6	-	1.3	2.0	1,372	
4期末 (2025年5月23日)	11,244	0	△12.7	94.0	-	1.6	1.9	1,393	
5期末 (2025年11月25日)	12,380	0	10.1	93.3	-	2.2	1.9	1,421	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

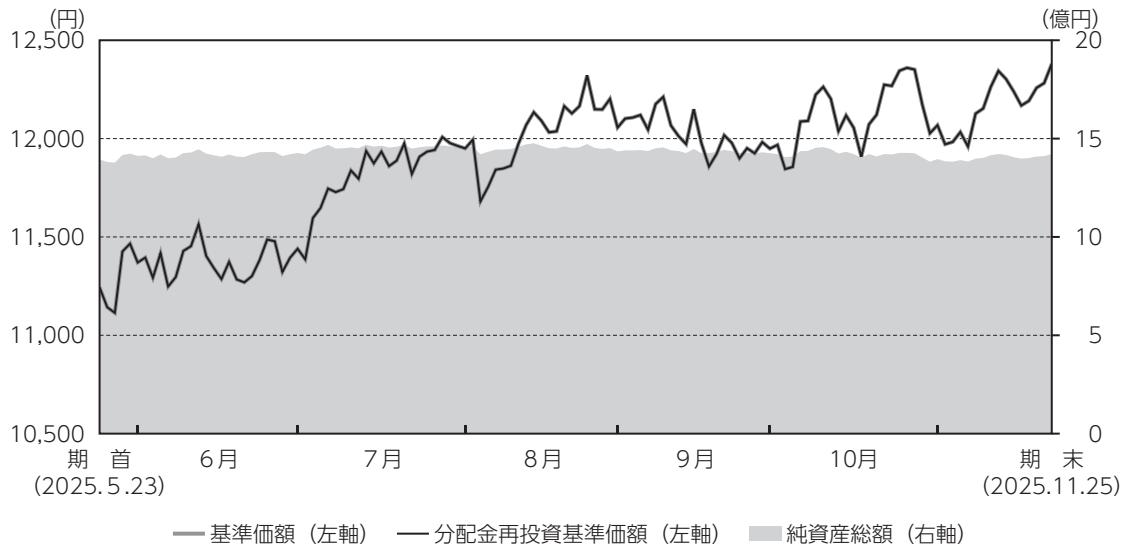
(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指數がないため、ベンチマークおよび参考指數を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：11,244円

期末：12,380円（分配金0円）

騰落率：10.1%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

当成期は、米ドル円為替相場と米国株式市況がともに上昇したことを受け、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額	株 式		株 物 式 率		投受組	資 益 信 証 比	託 券 率	投 資 証 券 率
		騰 落 率	組 入 比 率	先 物 比 率					
(期首) 2025年5月23日	円 11,244	% —	% 94.0	% —	%	1.6	1.9	1.9	1.9
5月末	11,370	1.1	94.8	—	—	1.0	—	1.9	1.9
6月末	11,440	1.7	94.6	—	—	—	—	1.9	1.9
7月末	11,950	6.3	93.8	—	—	—	—	1.9	1.9
8月末	12,056	7.2	93.8	—	—	1.5	—	1.9	1.9
9月末	11,949	6.3	94.1	—	—	1.5	—	1.9	1.9
10月末	12,068	7.3	92.9	—	—	1.8	—	1.9	1.9
(期末) 2025年11月25日	12,380	10.1	93.3	—	—	2.2	—	1.9	1.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2025.5.24～2025.11.25)

■米国株式市況

米国株式市況は、当作成期末にかけて史上最高値を更新しました。

米国株式市況は、当作成期首より、米中双方の大幅な関税引き下げのほか、インフレの加速が見られない中で雇用情勢が悪化しF R B（米国連邦準備制度理事会）の利下げ観測が強まることなどが好評され、上昇しました。2025年7月以降は、各国に対する相互関税の引き下げなど通商交渉が進展したことにより、9月中旬にはF R Bの利下げ決定などもあり、ほぼ一本調子で上昇しました。その後は、成長期待が高まったA I（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、史上最高値圏で当作成期末を迎えるました。

■為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、中東情勢の緊迫化などから上下に振れる局面もありましたが、日銀が追加利上げに対して慎重な姿勢を維持したことなどから日米金利差縮小への期待が後退し、円安が進行しました。2025年7月も、米国の利下げ期待が後退したことや、日本の参議院議員選挙を前に財政拡張懸念が強まることなどから、円安基調が継続しました。しかし8月初旬には、米国の軟調な雇用統計などを受けて同国の利下げ期待が高まることで金利差縮小が意識され、急速に円高となりました。その後はおむねレンジでの推移が継続しましたが、10月に入ると、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、投資家のリスク選好度が強まり、当作成期末にかけて円安が進行しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの運用方針に基づき、「米国配当王マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■米国配当王マザーファンド

当ファンドは、米国の株式等の中から、50年以上連続で増配している「配当王銘柄」に着目し、継続的に増配を行う企業の株式等に投資をすることで、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざします。引き続き、継続的に増配を行う企業の株式等の中から、流動性や財務健全性を考慮し、ポートフォリオを構築します。

ポートフォリオについて

(2025.5.24～2025.11.25)

■当ファンド

当作成期を通じて「米国配当王マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、信託財産の成長をめざして運用を行いました。

■米国配当王マザーファンド

当ファンドは、米国の株式等の中から、50年以上連續で増配している「配当王銘柄」に着目し、継続的に増配を行う企業の株式等に投資をすることで、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざしました。

個別銘柄では、データセンター建設需要が鉄鋼需要への追い風となったNUCOR CORPや、高成長分野への選択と集中が評価されたJOHNSON & JOHNSONなどがプラスに寄与しました。その一方で、商業オフィス市場の回復が遅れたことで施設サービスの収益率が低下したABM INDUSTRIES INCや、売上高の成長性よりも原材料コストの上昇率が上回り収益率が低下したHORMEL FOODS CORPなどがマイナス要因となりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、信託財産の成長に資することを目的に、収益分配を見送させていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期
	2025年5月24日 ～2025年11月25日
当期分配金（税込み）（円）	—
対基準価額比率（%）	—
当期の収益（円）	—
当期の収益以外（円）	—
翌期継越分配対象額（円）	2,459

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期継越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの運用方針に基づき、「米国配当王マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■米国配当王マザーファンド

当ファンドは、米国の株式等の中から、50年以上連続で増配している「配当王銘柄」に着目し、継続的に増配を行う企業の株式等に投資をすることで、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざします。引き続き、継続的に増配を行う企業の株式等の中から、流動性や財務健全性を考慮し、ポートフォリオを構築します。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2025.5.24~2025.11.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	17円	0.146%	信託報酬=当成期中の平均基準価額×信託報酬率 当成期中の平均基準価額は11,890円です。
(投 信 会 社)	(9)	(0.078)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(7)	(0.056)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0.005	売買委託手数料=当成期中の売買委託手数料／当成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.003)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.002)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税=当成期中の有価証券取引税／当成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.012	その他費用=当成期中のその他費用／当成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	19	0.163	

(注1) 当成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

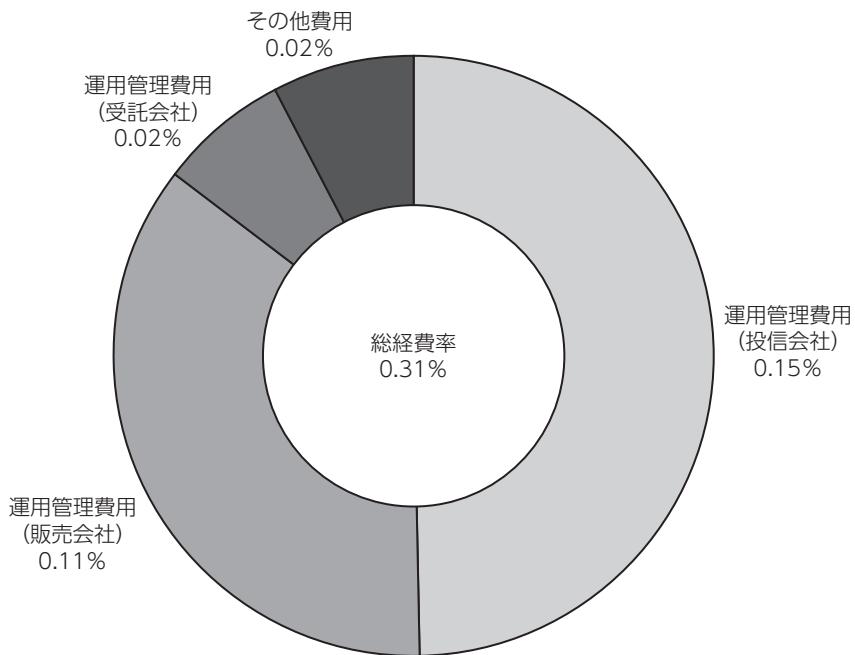
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.31%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年5月24日から2025年11月25日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国配当王マザーファンド	千口 71,948	千円 85,382	千口 163,615	千円 197,758

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年5月24日から2025年11月25日まで)

項 目	当 期
	米国配当王マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	937,321千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,515,249千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.26

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当 作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
		口 数	評 価 額
米国配当王マザーファンド	千口 1,219,293	千口 1,127,626	千円 1,414,382

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年11月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国配当王マザーファンド	千円 1,414,382	% 99.2
コール・ローン等、その他	11,867	0.8
投資信託財産総額	1,426,249	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので、す。なお、11月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝156.87円です。

(注3) 米国配当王マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(3,704,088千円)の投資信託財産総額(3,749,303千円)に対する比率は、98.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年11月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,426,249,761円
コール・ローン等	10,223,358
米国配当王マザーファンド(評価額)	1,414,382,403
未収入金	1,644,000
(B) 負債	4,932,518
未払解約金	2,806,319
未払信託報酬	2,086,169
その他未払費用	40,030
(C) 純資産総額(A-B)	1,421,317,243
元本	1,148,098,689
次期繰越損益金	273,218,554
(D) 受益権総口数	1,148,098,689口
1万口当り基準価額(C/D)	12,380円

*期首における元本額は1,239,426,736円、当作成期間中における追加設定元本額は214,101,678円、同解約元本額は305,429,725円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は12,380円です。

■損益の状況

当 期 自 2025年5月24日 至 2025年11月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	24,759円
受取利息	24,759
(B) 有価証券売買損益	121,065,985
売買益	139,597,441
売買損	△ 18,531,456
(C) 信託報酬等	△ 2,126,199
(D) 当期損益金(A+B+C)	118,964,545
(E) 前期繰越損益金	△ 16,236,650
(F) 追加信託差損益金	170,490,659
(配当等相当額)	(139,677,494)
(売買損益相当額)	(30,813,165)
(G) 合計(D+E+F)	273,218,554
次期繰越損益金(G)	273,218,554
追加信託差損益金	170,490,659
(配当等相当額)	(139,677,494)
(売買損益相当額)	(30,813,165)
分配準備積立金	111,828,470
繰越損益金	△ 9,100,575

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項	目	当期
(a)	経費控除後の配当等収益	24,334円
(b)	経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c)	収益調整金	170,490,659
(d)	分配準備積立金	111,804,136
(e)	当期分配対象額(a + b + c + d)	282,319,129
(f)	分配金	0
(g)	翌期繰越分配対象額(e - f)	282,319,129
(h)	受益権総口数	1,148,098,689□

米国配当王マザーファンド

運用報告書 第5期 (決算日 2025年11月25日)

(作成対象期間 2025年5月24日～2025年11月25日)

米国配当王マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

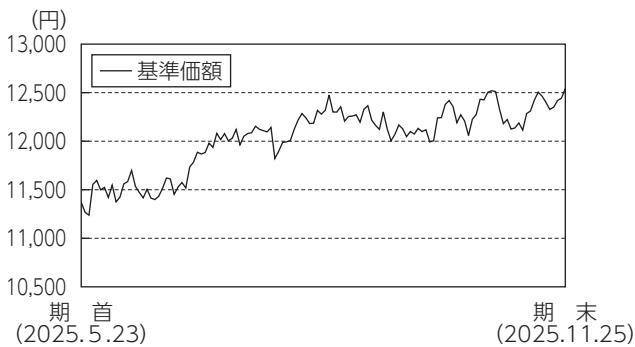
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場の株式等 (D R (預託証券) および不動産投資信託証券を含みます。)
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		株式組入率	株式先物率	投資信託受益証券組入比率	投資証券組入比率
	騰落率	(%)				
(期首) 2025年5月23日	円 11,370	-%	94.4	-	1.6	1.9
5月末	11,499	1.1	95.3	-	1.0	2.0
6月末	11,574	1.8	95.1	-	-	1.9
7月末	12,096	6.4	94.3	-	-	1.9
8月末	12,207	7.4	94.3	-	1.5	1.9
9月末	12,099	6.4	94.5	-	1.5	1.9
10月末	12,223	7.5	93.4	-	1.8	1.9
(期末) 2025年11月25日	12,543	10.3	93.8	-	2.2	1.9

(注1) 謄落率は期首比。

(注2) 株式先物比率は賃建比率－売建比率です。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指標がないため、ベンチマークおよび参考指標を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,370円 期末：12,543円 謄落率：10.3%

【基準価額の主な変動要因】

当作成期は、米ドル円為替相場と米国株式市況がともに上昇したことを受け、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国株式市況

米国株式市況は、当作成期末にかけて史上最高値を更新しました。

米国株式市況は、当作成期首より、米中双方の大幅な関税引き下げのほか、インフレの加速が見られない中で雇用情勢が悪化しF R B（米国連邦準備制度理事会）の利下げ観測が強まることなどが好感され、上昇しました。2025年7月以降は、各国に対する相互関税の引き下げなど通商交渉が進展したこと加え、9月中旬にはF R Bの利下げ決定などもあり、ほぼ一本調子で上昇しました。その後は、成長期待が高まったA I（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、史上最高値圏で当作成期末を迎える。

○為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、中東情勢の緊迫化などから上下に振れる局面もありましたが、日銀が追加利上げに対して慎重な姿勢を維持したことなどから日米金利差縮小への期待が後退

し、円安が進行しました。2025年7月も、米国の利下げ期待が後退したことや、日本の参議院議員選挙を前に財政拡張懸念が強まつたことなどから、円安基調が継続しました。しかし8月初旬には、米国の軟調な雇用統計などを受けて同国の利下げ期待が高まつたことで金利差縮小が意識され、急速に円高となりました。その後はおおむねレンジでの推移が継続しましたが、10月に入ると、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、投資家のリスク選好度が強まり、当作成期末にかけて円安が進行しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドは、米国の株式等の中から、50年以上連続で増配している「配当王銘柄」に着目し、継続的に増配を行う企業の株式等に投資することで、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざします。引き続き、継続的に増配を行う企業の株式等の中から、流動性や財務健全性を考慮し、ポートフォリオを構築します。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、米国の株式等の中から、50年以上連続で増配している「配当王銘柄」に着目し、継続的に増配を行う企業の株式等に投資することで、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざします。

個別銘柄では、データセンター建設需要が鉄鋼需要への追い風となったNUCOR CORPや、高成長分野への選択と集中が評価されたJOHNSON & JOHNSONなどがプラスに寄与しました。その一方で、商業オフィス市場の回復が遅れたことで施設サービスの収益率が低下したABM INDUSTRIES INCや、売上高の成長性よりも原材料コストの上昇率が上回り収益率が低下したHORMEL FOODS CORPなどがマイナス要因となりました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

《今後の運用方針》

当ファンドは、米国の株式等の中から、50年以上連続で増配している「配当王銘柄」に着目し、継続的に増配を行う企業の株式等に投資することで、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざします。引き続き、継続的に増配を行う企業の株式等の中から、流動性や財務健全性を考慮し、ポートフォリオを構築します。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	1円
（株式）	(0)
（投資信託受益証券）	(0)
（投資証券）	(0)
有価証券取引税	—
その他費用	1
（保管費用）	(1)
（その他）	(0)
合計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。

米国配当王マザーファンド

■売買および取引の状況

(1) 株式

(2025年5月24日から2025年11月25日まで)

	買付			売付		
	株数	金額	株数	金額	株数	金額
外国 アメリカ	百株 434.22 (一)	千アメリカ・ドル 2,482 (一)	百株 390.21	千アメリカ・ドル 3,839		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) (一)内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託受益証券

(2025年5月24日から2025年11月25日まで)

銘柄	銘柄	買付			売付		
		口数	金額	口数	金額	口数	金額
外国 アメリカ PROSHARES S&P DIVIDEND ARISTOCRAT		千口 22.152	千アメリカ・ドル 2,261	千口 21.06	千アメリカ・ドル 2,154		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 投資証券

(2025年5月24日から2025年11月25日まで)

銘柄	銘柄	買付			売付		
		口数	金額	口数	金額	口数	金額
外国 アメリカ FEDERAL REALTY INVS TRUST		千口 0.122	千アメリカ・ドル 11	千口 0.457	千アメリカ・ドル 45		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株式

(2025年5月24日から2025年11月25日まで)

銘柄	銘柄	買付				売付				
		株数	金額	平均単価	株数	金額	平均単価	株数	金額	
KENVUE INC (アメリカ)		千株 12,522	千円 32,926	円 2,629	NUCOR CORP (アメリカ)			千株 1.714	千円 35,941	円 20,969
HORMEL FOODS CORP (アメリカ)		5,162	19,047	3,689	EMERSON ELECTRIC CO (アメリカ)			1.626	32,117	19,752
MIDDLESEX WATER CO (アメリカ)		2,048	16,641	8,125	ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO (アメリカ)			2.637	22,733	8,621
BECTON DICKINSON AND CO (アメリカ)		0.629	15,789	25,103	PARKER HANNIFIN CORP (アメリカ)			0.206	22,272	108,118
H2O AMERICA (アメリカ)		1.854	13,777	7,431	JOHNSON & JOHNSON (アメリカ)			0.809	21,595	26,693
CONSOLIDATED EDISON INC (アメリカ)		0.924	13,531	14,643	ABBVIE INC (アメリカ)			0.66	21,165	32,068
ABM INDUSTRIES INC (アメリカ)		1.841	12,374	6,721	NORDSON CORP (アメリカ)			0.578	19,178	33,180
TARGET CORP (アメリカ)		0.875	11,966	13,676	PEPSICO INC (アメリカ)			0.767	16,837	21,952
AUTOMATIC DATA PROCESSING (アメリカ)		0.256	10,959	42,810	NORTHWEST NATURAL HOLDING COMPANY (アメリカ)			2.485	16,750	6,740
NUCOR CORP (アメリカ)		0.642	10,694	16,657	3M (アメリカ)			0.688	16,680	24,244

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額	外貨建金額	
(アメリカ)					
ABBOTT LABORATORIES	百株	百株	千円	千円	ヘルスケア
AUTOMATIC DATA PROCESSING	36.69	36.58	465	72,985	資本財・サービス
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	15.96	17.42	435	68,344	生活必需品
CINCINNATI FINANCIAL CORP	100.46	75.2	441	69,187	金融
BECTON DICKINSON AND CO	34.46	29.98	499	78,403	ヘルスケア
CONSOLIDATED EDISON INC	23.16	25.07	478	75,099	公益事業
COLGATE-PALMOLIVE CO	42.54	46.92	464	72,808	生活必需品
RPM INTERNATIONAL INC	52.03	60.1	475	74,650	素材
NORDSON CORP	44.94	42	437	68,659	資本財・サービス
COMMERCE BANCSHARES INC	25.3	19.52	454	71,359	金融
COCA-COLA CO/THE	78.97	87.21	466	73,150	生活必需品
BLACK HILLS CORP	66.12	66.59	483	75,827	公益事業
HB FULLER	78.77	71.37	507	79,602	生活必需品
MSA SAFETY INC	88.77	78.4	444	69,770	素材
UNITED BANKSHARES INC	30.47	26.86	413	64,917	資本財・サービス
ABM INDUSTRIES INC	139.89	127.17	472	74,051	金融
GENUINE PARTS CO	98.42	105.67	444	69,654	資本財・サービス
TENNANT CO	40.81	35.24	445	69,935	一般消費・サービス
CALIFORNIA WATER SERVICE GRP	66.48	56.06	396	62,236	資本財・サービス
UNIVERSAL CORP/VA	94.71	95.92	435	68,298	公益事業
STEPAN CO	82.32	89.14	461	72,392	生活必需品
JOHNSON & JOHNSON	94.88	103.02	452	71,042	素材
H2O AMERICA	30.69	24.39	502	78,835	ヘルスケア
ABBVIE INC	84.54	97.69	439	68,930	公益事業
KIMBERLY-CLARK CORP	24.59	20.22	464	72,798	ヘルスケア
AMERICAN STATES WATER CO	36.4	38.99	409	64,240	生活必需品
LOWES COMPANIES INC	59.14	62.65	459	72,038	公益事業
MIDDLESEX WATER CO	21.46	19.08	436	68,469	一般消費・サービス
MARZETTI	76	78.46	391	61,380	公益事業
3M	29.47	28.5	476	74,702	生活必需品
S&P GLOBAL INC	34.53	27.65	468	73,545	資本財・サービス
NUCOR CORP	9.59	9.62	470	73,830	金融
ALTRIA GROUP INC	40.19	29.47	452	71,031	素材
PARKER HANNIFIN CORP	81.1	73.44	421	66,047	生活必需品
PROCTER & GAMBLE CO/THE	7.93	5.87	493	77,351	資本財・サービス
PEPSICO INC	29.51	30.59	449	70,530	生活必需品
STANLEY BLACK & DECKER INC	35.38	31.14	453	71,075	生活必需品
SYSCO CORP	79.92	65.06	437	68,573	資本財・サービス
WALMART INC	67.18	61.26	457	71,785	生活必需品
PPG INDUSTRIES INC	49.33	44.42	462	72,510	生活必需品
NATIONAL FUEL GAS CO	44.07	45.91	446	69,973	素材
NORTHWEST NATURAL HOLDING COMPANY	62.48	57.61	459	72,045	公益事業
KENVUE INC	111.3	98.94	479	75,259	公益事業
EMERSON ELECTRIC CO	203.26	318.05	533	83,619	生活必需品
HORMEL FOODS CORP	45.64	33.36	429	67,309	資本財・サービス
ILLINOIS TOOL WORKS	160.43	211.79	478	75,085	生活必需品
TARGET CORP	19.99	18.8	455	71,525	資本財・サービス
DOVER CORP	49.61	48.36	408	64,134	生活必需品
WW GRAINGER INC	28.11	25.17	460	72,271	資本財・サービス
ファンド合計	2,862.67	2,906.68	22,315	3,500,572	
	株数、金額 銘柄数×比率	株数、金額 銘柄数×比率			<93.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託受益証券

銘柄	期首		当期末	
	口数	口数	評価額	外貨建金額
(アメリカ)	千口	千口	千円	千円
PROSHARES S&P DIVIDEND ARISTOCRAT	4,037	5,129	527	82,783
合計	口数、金額 銘柄数×比率	口数、金額 銘柄数×比率	5,129 1銘柄	527 1銘柄 <2.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 外国投資証券

銘柄	期首		当期末	
	口数	口数	評価額	外貨建金額
(アメリカ)	千口	千口	千円	千円
FEDERAL REALTY INVS TRUST	5,102	4,767	463	72,641
合計	口数、金額 銘柄数×比率	口数、金額 銘柄数×比率	4,767 1銘柄	463 1銘柄 <1.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年11月25日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	3,500,572	93.4
投資信託受益証券	82,783	2.2
投資証券	72,641	1.9
コール・ローン等、その他	93,305	2.5
投資信託財産総額	3,749,303	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので

す。なお、11月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.87円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（3,704,088千円）の投資信託財産総額（3,749,303千円）に対する比率は、98.8%です。

米国配当王マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年11月25日現在

項目	当期末
(A) 資産	3,749,303,145円
コール・ローン等	86,471,212
株式(評価額)	3,500,572,666
投資信託受益証券(評価額)	82,783,877
投資証券(評価額)	72,641,223
未収配当金	6,834,167
(B) 負債	17,392,000
未払解約金	17,392,000
(C) 純資産総額(A - B)	3,731,911,145
元本	2,975,203,367
次期繰越損益金	756,707,778
(D) 受益権総口数	2,975,203,367口
1万口当り基準価額(C / D)	12,543円

*期首における元本額は3,170,352,217円、当座成期間中における追加設定元本額は144,849,226円、同解約元本額は339,998,076円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

iFreePlus 米国配当王 (資産成長型) 1,127,626,886円
iFreePlus 米国配当王 (年4回決算型) 1,847,576,481円

*当期末の計算口数当りの純資産額は12,543円です。

■損益の状況

当期 自2025年5月24日 至2025年11月25日

項目	当期
(A) 配当等収益	48,395,366円
受取配当金	48,268,316
受取利息	127,050
(B) 有価証券売買損益	319,645,611
売買益	549,376,705
売買損	△229,731,094
(C) その他費用	△ 359,847
(D) 当期損益金(A + B + C)	367,681,130
(E) 前期繰越損益金	434,472,798
(F) 解約差損益金	△ 72,422,924
(G) 追加信託差損益金	26,976,774
(H) 合計(D + E + F + G)	756,707,778
次期繰越損益金(H)	756,707,778

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。